

WHO ファクトシート

薬剤耐性

Antimicrobial resistance

2017年11月

重要な事実

- ・薬剤耐性(AMR)により、これまで以上に増加している細菌、寄生虫、ウイルスや菌類が引き起こす感染の効果的治療や予防を難しくしている。
- ・薬剤耐性は、世界規模の公衆衛生にとって深刻化する脅威となっており、全ての政府機関や社会が行動を起こす必要がある。
- ・効果的な抗生物質がなければ、外科手術やがん化学治療を成功させることが難しくなる。
- ・耐性のある感染症患者の医療費は、耐性のない感染症患者への治療よりも、治療期間が長くなり、追加的な検査やより高額な薬の使用などによって、より高額となる。
- ・世界では、毎年48万人の人々が多剤耐性結核にかかっており、また薬剤への耐性はHIVやマラリアなどとの闘いを複雑化させようとしている。

本件ファクトシートについて、厚生労働省検疫所ホームページの[こちら](#)では全文の日本語訳が公開されていますので、ご参照下さい

© World Health Organization

この文章は、日本WHO協会がWHOのメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月にWHO本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含めWHOホームページでの原文をご確認ください。

Antimicrobial resistance

ファクトシート原文は [こちら](#)